



Link

B.E. 11 「～するとよい」「～しなければならない」

- ① You **should** go to this exhibition. ▶ この展覧会に行くといいよ。
 ② You **must** see these pictures. ▶ これらの絵は見ておかないといけないよ。

POINT

「～するとよい, ～すべきである」は **should** を, 「～しなければならない」は **must** を用いて表します。 **must** のほうが, **should** よりも意味が強くなります。

▶ 「～しなければならない」は **<have to>** を用いて表すこともできます。

We **had to** visit him *yesterday*. [過去を表す場合は×**must**]

▶ **must not** [**mustn't**] は「～してはいけない」[禁止], **<do not** [**don't**] **have to** は「～しなくてもよい」[不必要]の意味になります。

Let's Use It! ⑪ *上で学んだ表現を使ってみよう。

- (1) ある映画を見るように ①勧めるとき ②強く勧めるとき

The movie is great. ① You _____ . ② You _____ .

- (2) 生徒が職員室への入室を禁止されているとき

Students _____ the staff room this week.

B.E. 12 「～だったにちがいない」「～すべきだったのに」など

- ③ Tom **may have arrived** there early. ▶ トムはそこに早く着いたのかもしれない。
 ④ He **must have enjoyed** the exhibition. ▶ 彼はその展覧会を楽しんだにちがいない。
 ⑤ We **should have visited** it last week. ▶ 私たちは先週そこを訪れるべきだった。

POINT

過去のことについて, 「～だった[した]にちがいない/かもしれない」と推量する場合は **<must** [**may**] **have** + 過去分詞 で表します。また, **<should** + **have** + 過去分詞 は, 「～すべきだったのに」と過去のことについての後悔などを表します。

▶ Sam was with us last night, so you **can't have seen** him at the station.
 [～したはずがない]

Let's Use It! ⑫ *上で学んだ表現を使ってみよう。

- (1) Saya looked ill last week. She _____ a cold. [～したかもしれない]
 (2) The drama was exciting. You _____ it. [～すべきだったのに]
 (3) Jim didn't answer the phone. He _____ sleeping. [～していたにちがいない]